

令和8年度水難救助活動訓練 実施細部要領

1. 目的 本訓練は、水難救助出動体制に沿って実動訓練を行い、諸課題を検討することでよりよい出動体制の構築に繋げることを目的とする。

2. 日時 令和8年5月21日(木) 13時00分から17時15分
(2小隊勤務日)
※雨天決行、予備日なし

3. 場所 阿賀野川(阿賀野市小浮地先、安田橋運動公園)

4. 参加者
(使用車両、動き)

車両(仮想車両)	人員	地上隊訓練時	合同訓練時
ポンプ5(P1)	第3中隊員	活動隊	安管(小浮) → 撤収
消防15(R1)			安管(小浮) → 撤収
消防13(資機材搬送)			安管(小浮) → 撤収
消防18(P2)			安管(運動公園)
消防17(A3)			安管(運動公園)
あがのA1	分署第2小隊勤務者	分署待機	引継ぎ救急隊(運動公園)
消防16(安管隊)	第1小隊救助隊	安全管理	小浮・運動公園に分かれ

当日勤務通信員

新潟県消防防災航空隊

5. 訓練内容 ※※ブラインド訓練※※

【想定】 渡場の床止め下流で釣りをしていた人が流され、通報段階で流され続けている。同行者からの通報。

119番通報入電から、実際の事案のとおり出動する。

↓

小浮地先の中州に流れ着いた要救助者を発見。(あらかじめ設定)

↓

各隊連携のもと、要救助者を岸まで救出完了。

【合同訓練】 要救助者を同じ位置に2名設定し、防災ヘリにより1名を岸へショートピックアップ(怪我なし)、1名を機内収容(怪我あり)

↓

安田橋運動公園に着陸後、救急隊に引き継ぎ。訓練終了。

(安全管理は、活動隊で実施。救急隊は、勤務者A1隊が実施。)

6. 訓練進行予定時刻

時刻	阿賀野市消防本部(署)	消防防災航空隊
11:00	訓練実施可否判断	
12:00	安全管理隊により要救助者設定	訓練実施可否連絡
13:00	119番入電	訓練要請書 FAX
14:40	地上隊訓練終了	空港離陸
15:00	ヘリ救出訓練及び救急隊引継ぎ訓練	現场上空
15:45	ヘリ離陸安全管理	野球場離着陸
16:00	撤収、会場引き揚げ	帰投
17:15	資機材整備後、終了。	

※航空隊は、覚知要請とするが訓練の都合上、現场上空到着時間はあらかじめ指定する。

※通報から、40分経過時点で場所の特定に至らなかった場合、流れ着いた要救助者からの第2報として119番通報をする。

7. その他

- ・訓練当日、水難基準別紙の健康管理チェックリストにより参加者の健康管理を実施します。
- ・当日、災害が発生した場合は災害の規模に応じて訓練可否を判断します。
- ・事前に、各班で水難救助基準の確認及びボート等資機材積み込み訓練を実施し、迅速に出動できるようにします。